

全国松田サミット in 松田町

歴史の中に松田氏のルーツをたどる

2月25日(土)26日(日)に、「全国松田サミット in 松田町」を開催します。
松田氏のご子孫を講師としてお招きし、松田氏の始まりから今に続く歴史を探る壮大な歴史イベントです。

「かつて松田町には松田氏という一族がいて、小田原城で重臣を務めていた」ということは、多くの町民の方がご存知ではないでしょうか。その先祖は松田などから備前(岡山県)、全国へと広がっています。松田町にあるという事は、あまり知られていません。

松田サミットとは

実はご子孫の中には、ルーツ探しと祖先のご供養のため、松田町役場や寒田神社を訪れる方もこれまでたくさんいらっしゃいました。

このようなことから、当町では全国の松田さんの子孫が一堂に会して、地名に由来し

た松田氏の歴史を知ること、町民の郷土に対する関心を高め、また、全国に松田町を知っていただく機会として、「全国松田サミット」を開催します。

文治4年(1188年)から始まる「松田氏」とは

そもそも松田氏とはいづから始まったのでしょうか。平安末期に、現在の松田郷を治めていたのは、豪族波多野氏でした。この波多野氏は、藤原氏の子孫で、初めて歴史的人物として登場するのが波多野義通です。義通の直系の孫である波多野有経(常)が源頼朝より文治4(1188)年に松田郷を与えられ、初めて松田氏、「松田有経(常)」を名乗り鎌倉殿御家人となりました。それが松田氏の始まり

●全国の「松田さん」●歴史好きの方必見!



備前松田氏家紋



相模松田氏家紋

2月25日(土)『講演会と交流会』

町民文化センター 入退場自由
午後1時開演(開場午後0時30分)~5時

1部講演「松田氏史考」

(備前)松田氏研究者 松田勝徳さん



2部講演「備前松田氏の足跡」

備前松田氏主従の会 玉松会
松田充弘会長、大村祐章副会長(写真)



3部講演「小田原北条氏重臣 松田憲秀について」

相模松田氏子孫 松田邦義さん



交流会 講演者、子孫の方々と参加者の交流会

2月26日(日)『松田氏ゆかりの地めぐり』

午前8時45分~午後4時
要事前申込・参加3,000円(昼食代含む)

【主催・問い合わせ】全国松田サミット実行委員会・松田町・松田町教育委員会 ☎(83)7021
町公式サイト
<http://town.matsuda.kanagawa.jp/soshiki/12/matsudasamitto.html>

マスターになって おもてなし

まつだマスター検定
2月19日(日)
午前9時30分 開始

いよいよ、2月19日(日)に町役場にて「第1回まつだマスター検定」を実施します。「まつだマスター検定」とは、町の歴史・文化・観光などの知識を選択式や記述式の問題に答えて競うもので、検定をきっかけに町の魅力を再発見し、町への愛着や誇りを育てていただくことを目的としています。
高得点を獲得した方は「おもてなしマスター」として認定し、特製ポロシャツを進呈します。

締め切り間近!

【お申し込み方法】

お申し込み
2月9日(木) 必着

- ハガキに「まつだマスター検定受験希望」と書き、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、次の宛先へご送付ください。また、町公式サイトからも応募できます。
- 〒258-8585 松田町役場政策推進課 「おもてなし担当」まで
- ※受験者には締切日以降に受験票を送付します
- ※受験者数によっては、受験会場が変わることがあります

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

相模松田氏とは

承久の乱で活躍し、南北朝時代は南朝の後醍醐天皇側として戦いました。

小田原北条氏に仕え破格の待遇を擁し、三代氏康、四代氏政の筆頭家老職を務めた松田憲秀(三代前の備前松田氏より本家・松田へ)は、「小田原城落城の原因を作った問題の人」とも言われる人物ですが、本講演では、興味深い史実を紹介する予定です。ご期待ください。

備前松田氏とは

鎌倉時代の承久の乱で鎌倉幕府側として働き、その功績で岡山県の南東部、備前の国に領土を与えられ、守護職(今でいう県知事)となつて

結びに

この「全国松田サミット」開催のよりどころとなる、松田氏姓について『国史大辞典』の「松田氏」の項に波多野氏の一族と言われ、相模国足上郡松田郷(松田町)を苗字の地とするとあります。松田は伝統の薫る歴史を持った町です。今回の催しは町民の方に町の歴史を知っていただき、全国からお招きした子孫の方と交流を深めるために開催いたします。お誘い合わせの上ご参加ください。

風

くさぜ

松田町長 本山博幸

「突破力!!」

1月14日から寄口ウバイまつりが、2月11日からはまつだ桜まつりが開催されます。両イベントは町の観光事業として歴史を重ね、現在では足柄上地域になくてはならない地域活性化事業に成長しています。是非とも「オール松田」で多くの観光客の方をお迎えすると共に、町民の皆さま自身も一緒に楽しんでいただけるとさらに盛り上がると思います。

さて、松田町はさまざまな行政課題を解決する必要があり、また各種分野において町民サービスの維持・向上が求められています。しかし地域経済の景気向上はあまり感じられず、少子高齢化による人口減少が「消費力の低下」につながり、地域経済に影響を落としています。

その中で町行政を経営していくには、さまざまな要因による税収減が続く中でも、必ず道は開ける。事を信じ、町民の皆さまと「同じ志」をもってこの状況から脱したいと考えています。課題に立ち向かい、乗り越える為には、町民一丸となった「突破力」が必要不可欠です。

例えば有名な毛利元就の「一本では簡単に折れる矢も、3本束ねると容易には折れない」と「結束の大切さ」を説いた3本の矢の教えのように、大きな壁であっても「オール松田」で結束して挑めば、必ず克服できます。

「攻撃は最大の防御」という言葉がある様に「壁は必ず乗り越えられる」と信じ、結果として果敢に挑戦し続ける事が今の松田町に必要な事です。

ただこの「突破力」は、何よりも「経験」の上に成り立つものと考えます。私は、本年度48歳(西年生まれ)の年男であり、私だけの経験では「突破」出来ない壁が数多くあります。歴史ある松田町の全世代の町民皆さまのさまざまなご経験とお力を「本山町政」にお貸しいただければ幸いです。

「松田町の未来」を一緒に築き、「温故知新」の教え、「松田町の突破力」を土台として「松田創生」を実現してまいります。